

開催日	催し物名・観覧時間	入場方法	主催者(問い合わせ先)
9月	8/27(火)～ 1(日) 第46回 月曜会絵画展 観覧時間:10:00～17:00(初日は14:00から、最終日は16:00まで)	第1・2展示室 無 料	月曜会 0422(71)6757 松本
	6(金)～ 8(日) 第3回 アトリエ・ミタカ ジュニアクラス展 観覧時間:11:00～18:00(最終日は17:00まで)	第1・2展示室 無 料	絵画教室アトリエ・ミタカ 03(3719)4920 佐藤(アトリエ・エビス)
10月	1(火)～ 6(日) 井の頭シャッタークラブ 第27回写真展 観覧時間:11:00～18:00(初日は13:00から、最終日は15:00まで)	第1展示室 無 料	井の頭シャッタークラブ 0422(46)1086 畑
	第17回 若葉フォトクラブ写真展 観覧時間:11:00～18:00(初日は13:00から、最終日は16:00まで)	第2展示室 無 料	若葉フォトクラブ 03(3332)6457 生澤
	8(火)～ 13(日) 第3回 グループ写真展「私の好きなフォト」 観覧時間:11:00～18:00(初日は14:00から、最終日は16:00まで)	第1展示室 無 料	OM SYSTEM ズイコークラブ東京支部 090(4058)5524 本橋
	花のシンフォニー水彩画グループ展 観覧時間:11:00～18:00(初日は13:00から、最終日は16:00まで)	第2展示室 無 料	花の絵水彩画の会 0422(44)6160 望月
29(火)～ 11/3(日祝) 第71回三鷹市市民文化祭 美術展 観覧時間:10:00～17:00(最終日は16:00まで)	第1・2展示室 無 料	三鷹市・市教育委員会・市芸術文化協会 三鷹市美術連盟 0422(32)5472 内海	

企画展示

石井立が遺したもの

太宰治展示室
三鷹の此の小い家



一編集者としての喜びは《できるかぎりよき本》をつくること一

晩年の太宰治を担当した筑摩書房の編集者 石井立の約300点に及ぶ資料が、「石井立文庫」として三鷹市に寄贈されました。

駆け出しの編集者の時期に太宰治という流行作家の担当となり、太宰の死を衝撃を以て受け止め、そこから多くを学びながら編集人生を全うした石井立の姿を、最晩年の太宰治の活動とともに紹介します。

会 期：2024年8月27日(火)～12月1日(日)

観覧無料

休室・休館日【9月】2、9、11、12、17、18、24、25、30日

【10月】7、15～17日、21～25日、28日【11月】5、6、11、18、25日

観覧時間:午前10時～午後6時 協 力：筑摩書房 監 修：安藤 宏

I 『井伏鱒二選集』の真(まこと)

終戦後、三鷹に戻った太宰治は師のために『井伏鱒二選集』の刊行を企図しましたが、第四巻後記を遺して帰らぬ人となり、全巻の刊行を見届けることはありませんでした。

また、太宰の晩年に囁かれる井伏との確執については、この選集が深くかかわっていることが指摘されています。

本章では、著者の井伏と選者である太宰の意向が食い違いをみせていた事実関係を語る資料を中心に、石井立宛の太宰の署名入初版本などの自筆資料を公開します。

II 編集者としてのよろこび

一《できるかぎりよき本》をつくること一

「石井立文庫」には、太宰文学を後世に伝えるために様々な分野で力を尽くした石井立の姿と、作家たちとの信頼関係がうかがえる資料が遺されています。

本章では、太宰治の死後も編集の仕事に心血を注ぎ、《できるかぎりよき本》を世に出すことを信念とした石井立が40歳という若さにして亡くなるまでの活動に光を当てます。太宰治だけでなく、井伏鱒二、小山清、三浦哲郎ら錚々(そうそう)たる作家たちと交わした書簡や葉書などにもご注目ください。



・この催し物案内は、2024年8月20日にとりまとめたものです。

・内容、期間、時間、入場方法等は変更になる場合がありますので、あらかじめご了承ください。

・各催し物の詳細については、主催者までお問い合わせください。